



国の本となる

《No.044》

平成23年10月7日

校長室から

国本中学校長
白鳥 信義

国本中学校「目指す生徒像」

健康で意志の強い生徒
自ら学び創造力のある生徒
心情豊かで思いやりのある生徒
勤労を愛し実践力のある生徒

一学期が今日で終わります。

保護者・地域の皆様には、日頃から本校教育に様々な形でご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

「ことばを大切にすること」について

今年から「ことばを大切にすること」を作りました。毎週火曜日を「大切にすること」とし、それ以外にも日常生活の中で、ことばを大切にしている態度を育てたいと考えました。

9、10月のキーワードは「がんばろう」です。

これは生徒会が提案してくれたことばですが、学校行事を始めとして、様々な場面で、互いに協力してがんばろうという意味合いだと思います。

自分の考えや思い、感じたことを伝える最も大きな手段はことばです。ことばはコミュニケーションになくてはならないものです。そのような大切なことばについて、時には考えて生活していきたいものです。

言語活動

来年度から全面実施となる「新学習指導要領」において、「言語活動」が重視されています。

これは単に国語科だけで担うものではなく、各教科・領域等（道徳・特別活動・総合）の時間において言語活動にかかわる「能力の開発」「技能の習得」を実施するものです。

たとえば、各教科の授業において、調べ活動の成果をレポートや作文などにまとめる作業の中で「読む」「話す」「書く」などの技能を高めることが考えられます。

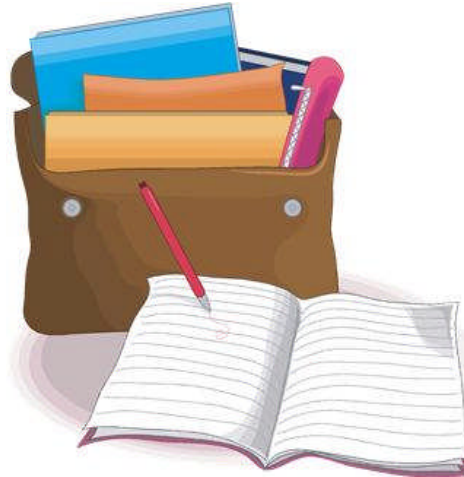
ネット社会の急激な進展がある一方で、ますます対人関係の重要性も増しています。将来、職業人としてどのような職場においても、自分の思いや考えをきちんと相手に伝えられる人になってほしいと思います。

生活習慣の改善が学力向上の近道

2006年4月文部科学省は「早寝早起き朝ごはん」全国協議会を設立しました。これは児童生徒の学力向上を支えるのは、基本的な生活習慣にあるという考えに基づいたものでした。

同年のある団体による調査では、「基本的な生活習慣」が確立されている子どもほど教科学力が高いという報告がなされています。

毎日決まった時刻に寝て、朝は早く起きるという習慣をぜひ身につけさせたいものだと思います。



また、次の項目にある事柄が、教科学力と関係性が強いという調査報告もあります。

- ① 豊かな基礎体験
 - ・ 食習慣
- ② 学びに向かう力
 - ・ 失敗を生かす力
 - ・ 学ぶ楽しさ
 - ・ 知的好奇心
- ③ 自ら学ぶ力
 - ・ 復習の習慣
 - ・ 宿題の習慣
- ④ 学びを律する力
 - ・ 遂行力
 - ・ 相手の目を見て聞き、話す力

つまり、「教科学力は反復プリント学習だけでは伸び悩む」ということです。上記のような様々な異なる力との相互作用によって、教科学力が伸びていくということです。ぜひ、ご家庭においても、上記のような様々な力を育てていくことをお願いしたいと思います。



体育祭

5月下旬に実施予定で、台風のために延期していた体育祭を9月7日（水）に実施しました。



↑ 学級対抗大縄跳び



↑ PTA玉入れ



↑ 二人三脚

優勝を目指して、どのクラスも真剣に競技に取り組みました。

1学期が終わります

4月11日の入学式のときは、まだ小学生のようだった1年生も、ほぼ半年が過ぎて、すっかり中学生らしくなりました。先日（9/13～15）の冒険活動でも、登山や野外炊飯などに互いに協力してよく取り組みました。

2年生は中堅学年として、8月以降の部活動の核となって練習に取り組んでいる様子は実に頼もしい限りです。間もなく、「宮っ子チャレンジ」で一週間の職場体験がありますが、ぜひ自分の進路選択の参考になる体験をしてきてほしいと思います。

さて、最後に3年生諸君。

部活動への取組はとても立派だったと思います。いよいよ進路選択の時期になりました。

3月の東日本大震災以降、わが国の経済状況はあまり芳しくありませんが、この先どんな状況になろうとも、たくましく生き抜くしぶとさで、自分の未来を切り開いてほしいと願っています。

「願いは叶う」とよく言いますが、私もその通りだと思います。「自分がこうなりたい」「こうしたい」という願いが強ければ強いほど、その実現の可能性は高くなります。

「どうせ自分なんて・・・」と思っているだけではできることも実現しません。「自分をみがく」ことが肝心です。どんな宝石でも、磨かなければ人を魅了する光を出すことはありません。

学校にはいろんなタイプの人っていて、お互いに刺激し合って、学び合う場所だと思います。そんな学校を目ざして、私も仕事をします。



1年生の冒険活動 1日目の登山

23年度の前半が終わります。後半の生徒のみなさんの充実した学校生活を期待しています。